

京田辺市議会だより 12月定例会



★京田辺市社会福祉協議会の給食サービス★ (社会福祉センター)

令和になって初めての決算認定案を審査 賛成全員3件 賛成多数6件認定

2~4面
に掲載

初日に、9月定例会で決算特別委員会に付託し閉会中に審査が終了した9件の決算認定案について委員長から報告を受け、質疑の後、討論を行いました。討論では、日本共産党京田辺市議会議員団から「一般会計」、「国民健康保険特別会計」、「介護保険特別会計」、「後期高齢者医療特別会計」、「公共下水道事業会計」の6件に、市民とともに歩む女性議員の会から「一般会

令和元年度決算 9件を認定

初日には市長から、任期満了に伴う人権擁護委員の推薦に関する諮詢案2件が提案され、大鉢美智子（おおはちみちこ）氏（75）＝三山木七瀬川＝及び和泉律子（いづみりつこ）氏（71）＝草内鐘鉢割＝の2名を再任することに、賛成全員で適任としました。任期は委嘱発令日から3年です。

人事案2件
賛成全員・適任

日 程	会 議 等	掲載面
10月14・ 19・21・ 23・30日	決 算 特別委員会	2 ~ 4 面
11月12日		
12月定例会		
11月30日	本 会 議 (開 会 ・ 議 案 上 程 等)	1 面
12月7日	本 会 議	7 ~ 10 面
12月8日	(一 般 質 問)	
12月9日	14名	
12月11日	建 設 経 濟 常 任 委 員 會	
12月14日	總 務 常 任 委 員 會	5 · 6 面
12月15日	文 教 福 祉 常 任 委 員 會	
12月 17・21日	議 會 改 革 特 別 委 員 會	-
12月24日	本 会 議 (採 決 ・ 閉 会)	1 · 12 面

その他3件は賛成全員で
可決しました。

議案13件可決
請願1件不採擇

度任用職員の給与及び
用弁償に関する条例の
部改正について日本半
産党京田辺市議会議員
から反対討論があり、こ
の決議の結果、反対討論が
つた1件は賛成多数で
その他3件は賛成全員
可決しました。

人事院勧告に伴う 議案4件可決

「共下水道事業会計」の件に反対討論があり、この結果、反対討論が決しました。

支給する補正予算案が提出され、賛成全員で可決されました。

最終日には、各常任委員会に付託した議案13件について、各委員長が審査報告を行い、議案第50号「都市公園条例の一部改正」に対しては日本共産党京田辺市議会議員団から、議案第53号「公共下水道使用料徴収条例の一部改正」及び議案第57

また、市民から提出された請願1件は、初日に文教福祉常任委員会に付託しました。

京田辺市議会
議会中継
右のQRコードから
アクセスできます。



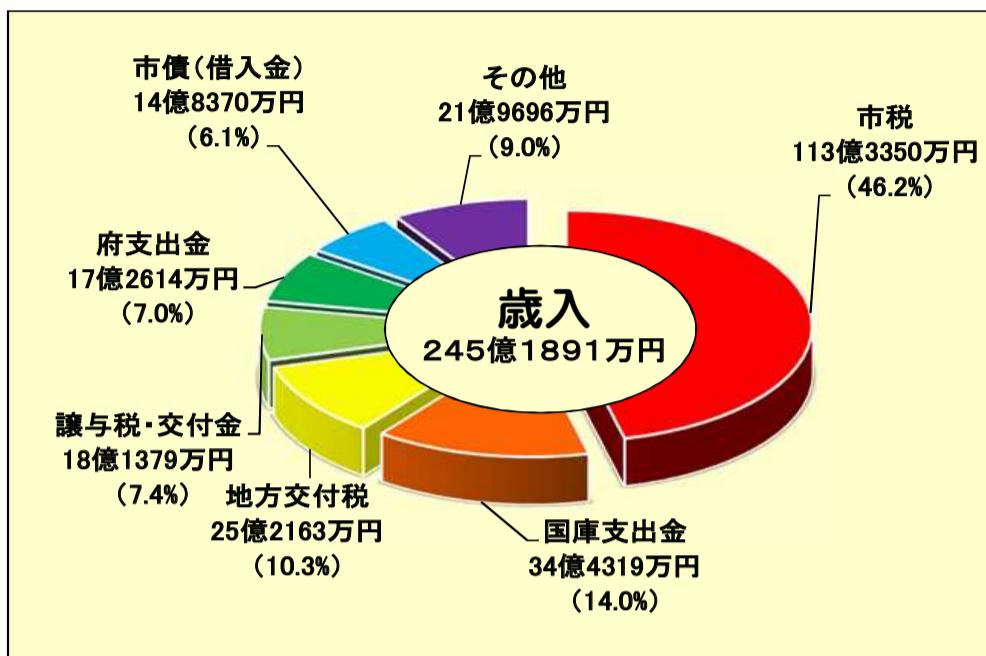
紙面中、新型コロナと表記されたところは、新型コロナウイルス感染症のことと言います

最終日に、議員から意見書案「日本學術會議会員への任命拒否の撤回を求める意見書」が提出され、賛成少数で否決しました。

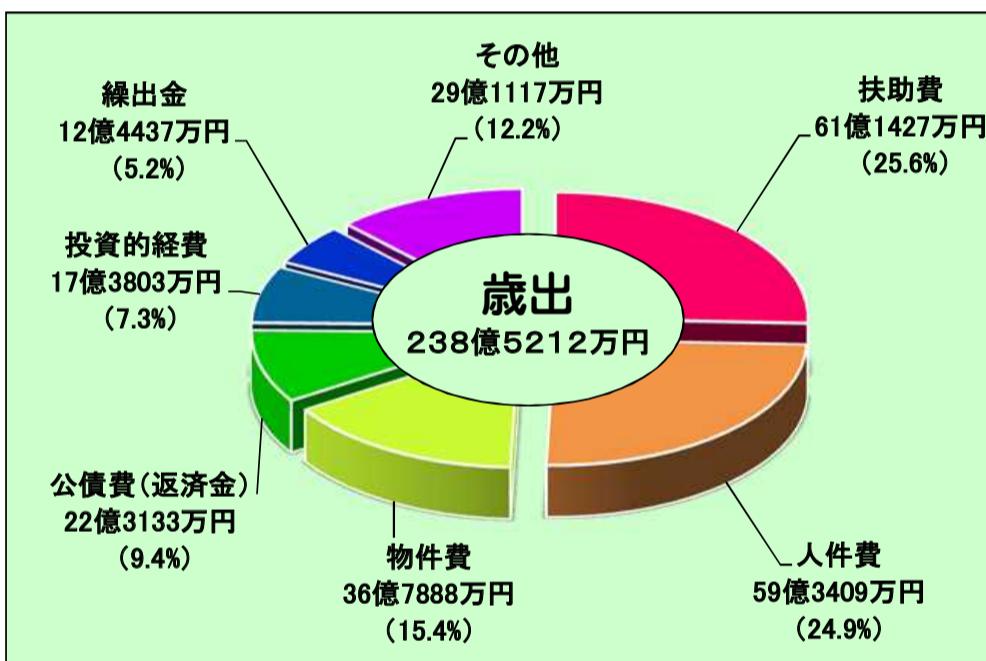
議員提出意見書案 1 件 否 決

令和元年度「市の家計簿」は

歳 入		前年比
市 稅	市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの市が徴収した税	104.7%
国庫支出金	国から市に支出される資金のうち、その用途が特定されているもの	95.1%
地方交付税	所得税・法人税・酒税などの国が徴収した税から財政力に応じて市に配分されるもの	97.1%
譲与税・交付金	消費税・自動車重量税・自動車取得税などの国が徴収した税から市に交付されるもの	106.7%
府支出金	府から市に交付されるもの	104.3%
市 債	市が歳入の不足を補うために発行する債券で、会計年度を超えて債務を返済するもの	89.6%
そ の 他	過去の積立基金からの繰入金や、財産収入・使用料及び手数料など	109.3%



歳 出		前年比
扶助費	社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、高齢者、心身障がい者等を援助するために要する経費	104.1%
人件費	職員給与、地方公務員共済組合等負担金、退職金、委員等報酬、議員報酬手当など	99.7%
物件費	賃金、旅費、役務費、委託料等消費的性質の経費	105.9%
公債費	地方債元利償還金及び一時借入金利子の支払いに要する経費(債務の返済金)	97.6%
投資的経費	道路・橋りょう、公園、学校、公営住宅の建設等社会資本の整備に要する経費であり、普通建設事業費、災害復旧事業費など	99.6%
繰出金	一般会計から各特別会計・地方公営企業会計などに對して支出される負担金など	95.2%
そ の 他	公用施設等の維持に要する経費や、法適用企業に対する負担金、さまざまな団体等への補助金、報償費、寄附金など	104.7%



主な予算である『一般会計』の収支内訳

入ったお金

使ったお金

会計別決算収支状況

会計区分	歳 入	歳 出	差 引	繰越財源を除いた 実質収支
一 般 会 計	245億1891万0503円	238億5212万6087円	6億6678万4416円	3億5050万5016円
特 別 会 計	松井財産区	717万9433円	709万6682円	8万2751円
	国民健康保険	63億1657万6066円	63億1191万1052円	466万5014円
	休日応急診療所	2307万7444円	2284万5614円	23万1830円
	介護保険	44億3545万7724円	43億5803万7777円	7741万9947円
	サービス事業勘定	3225万8774円	2122万0835円	1103万7939円
	後期高齢者医療	9億2540万6186円	9億2457万4771円	83万1415円
計		362億5886万6130円	354億9781万2818円	7億6105万3312円
水道事業会計	収益的収支	14億7126万9328円	14億6334万6988円	792万2340円
公共下水道事業会計	収益的収支	16億7354万1503円	16億7296万0354円	58万1149円
農業集落排水事業会計	収益的収支	8106万3016円	8099万5045円	6万7971円

決算特別委員会の審査報告

片岡勉、河田美穂、菊川和滋、田原延行、橋本善之、吉高裕佳子の各委員で計9名は10月14日、19日、21日、23日、30日、11月12日の6日間にかけて委員会を開催し、9月定例会で付託された令和元年度一般会計など9件の決算認定案について審査を行いました。

審査は部局別に行い、10月30日には6会派による総括審査を行った後、決算認定案をすべて認定しました。主な質疑は次のとおりです。

財政運営は？

企業誘致の可能性は？

財政見通し

【財政課長】 今後、大規模プロジェクトが複数進んでいくため、中長期的な財政の見通しを踏まえ、優先度なども考えながら安定した財政運営をしていきたい。

【問】 市は企業誘致を進めようとしているのか。

【財政課長】 企業の意向もあるが、幅広い観点から誘致をする必要があると考えている。

都市計画事業費

【問】 総額が10年前と比較して3分の1に減少しているが、今後の見通しは。

【財政課長】 今後、田辺公園の拡張、大住草内線の整備等の事業が控えているため、事業費も増加していくと考える。

審議会等の女性委員比率は？

北陸新幹線整備促進事業

【問】 事業の内容やねらいは。

【財政課長】 田辺高等学校の北陸新幹線ミニ鉄道の支援、産業祭への車両運搬、パッケージ等購入の補助を実施。現時点では場所が定まってないが、駅位置がはっきりすれば大々的にPR活動を展開したい。

ふるさと納税



【問】 ふるさと納税について、市税の控除額と納税金額に乖離がある。今後のアイデアはあるのか。

【財政課長】 本市については、市外に流出していく金額が多いため、減少しているが、今後の見通しは。

【財政課長】 今後、田辺公園の拡張、大住草内線の整備等の事業が控えているため、事業費も増加していくと考える。

【問】 男女共同参画推進事業

【問】 審議会等の女性委員の割合が少ない。防災や公共交通に女性の視点が必要。市の通考は。

【人権啓発推進課長】 現状女性委員が少ないので、女性登用の指針を作成し、全体的に女性委員を増やすように進めている。宛て職だと男性が多いため、宛て職にこだわらず、幅広く委員を選ぶように周知している。

【問】 田辺公園拡張整備事業

【問】 検討委員会におけるワーケーションは何回開催されたのか。また、その内容は。

【緑のまちづくり室長】 ワーケーションは4回開催。また、田辺公園をどのようににしたいのかという意見から、4つのエリアに分け、どういった配置

【問】 バス交通等検証委員会が解散し、新たな地域公共交通活性化協議会ではどのような取り組みをしたのか。

【計画交通課長】 これまでの

【水道事業会計】 近年、府営水の受水量が増加しているが、なぜ府営水の依存度が高くなってきたのか。

【情報教育推進費】 タブレットが導入されるが、パソコンとタブレットの使い分けはどう考えているのか。

【教育部長】 パソコン教室は、プログラミング教育などのパソコンの機能が必要となるもの。タブレット端末は教室に配置するため、普通の授業の中で調べ物や学習に活用するなど、性質を分けて有効活用していく。

【不法投棄等監視強化事業】 過去頻繁に不法投棄が行われた場所等に設置。

【監視カメラや人感センサー等の監視システムを設置する基準等は】

【介護保険特別会計】 消費税増税の影響で介護保険サービスの利用に影響は出たのか。

【介護保険課長】 低所得者は、保険料の軽減措置を行っていることもあり、消費税増税の影響によるサービスの利用控えが起こっているということはないと思っている。

【地域公共交通事業】 市内バス路線5路線に負担金を支払い、また公共交通活性化に向けた啓発を行っている。このことだが、前年度に比べてどの程度利用者数は増えたのか。

【計画交通課長】 元年度は京阪バスと奈良交通の2つの事業者合計で約11万3000人の方に利用いただいた。対前年比でみると1万2000人の減少。これは、2年2月以降に新型コロナウイルス感染症が拡大し、特に3月は緊急事態宣言による外出自粛要請の影響などみられる。

【問】 バス交通等検証委員会が解散し、新たな地域公共交通活性化協議会ではどのような取り組みをしたのか。

【計画交通課長】 これまでの

【高齢者支援課長】 市内全ての区・自治会で高齢者の居場所づくりを行つてもらうことを目標にしている。民生委員や区の自治会役員等、地域のキーマンとなつていただけそうな方に説明を行うことで、区・自治会への働きかけを行つている。

【現状】 現在、居場所づくり実施自治会数19のことだが、増やしていく取り組みは。

【高齢者支援課長】 市のとりまとめ結果を基に、基本設計に着手した。

【空家等対策事業】 そのとりまとめ結果を基に、基本設計に着手した。

【ソリデール事業】 ソリデール事業に関する説明会とニーズ調査を行つたとのことだが、状況は。

【開発指導課長】 高齢者のソリデール事業の認知度は約3割であったが、6割が事業実施に賛成であった。

【開発指導課長】 また、同志社大学・同志社女子大学の協力で若者のニーズ調査を行つた。学生の認知度も低かったが、9割が事業実施に賛成であった。

【開発指導課長】 事業実施に向け取組む。

【開発指導課長】 事業実施に向け取組む。

高齢者の居場所づくり



居場所づくりの一環である健康体操の様子

決算認定にあたって 総括審査

審査を終えての会派別意見



白民一新会

積極的な政策・ 将来投資が重要

令和元年度の決算は、一般会計、特別会計、また公営企業会計とも適切に処理され、一般会計では歳入歳出のバランスがとれ、単年度収支では黒字、主要な財政分析においても健全な状況を保っている。山手東上西野線の遊歩道整備事

する必要がある。

また、今後も引き続き、府との連携の強化をはじめ、副市長の任命に向けた取り組みが重要である。

業、地域子育て支援センターの開設、耐震性防火水槽整備事業といった、市民の健康と生活を守り、防災対策の強化が図れたことは評価する。一方で、他会計補助金等で大きな赤字を補てんしている公下水道事業の財政面について、喫緊に対応

日本共产党 京田辺市議会議員団

新型コロナから 命と暮らし守れ

新型コロナが流行し、人々の生活にかかる困難がもたらされている時こそ、地方自治体の役割は重要。またコロナ禍だけでなく、令和元年度は消費税増税が強行され景気が悪化し、生活保護の増加や就学援助件数が

5億円の基金を活用し、介護保険料・介護サービス利用料の負担軽減、都市計画税率の引き下げ、粗大ごみ回収有料化の廃止などに取り組むことを求める。

増加した。市政全般を見直し、市民の暮らしを守る取り組みをいつ進めていくべきである。国民健康保険税の引き下げや、下水道料金引き上げの中止、

公明党

コロナ禍でも市 民の安心安全を

コロナ禍でもいつ発生するか分からぬ災害対策として、流通備蓄が見込めないことを想定し市独自の備蓄品拡充・避難所運営実地訓練等を実施すべき。コロナ禍で深刻となる子どもの貧困や教育の格差をなくす施策を。

女性の目線や意見が特に必要な審議会や協議会等には女性委員登用の拡充をすべき。新型コロナ対策・中学校給食の早期実現・複合型施設の整備など大きな財政出動が見込まれるため、財政見直しと財源確保策が必要。

幼児教育無償化を受け待機児童対策の強化に加え、公立幼稚園の定員割れ問題には通園バスや給食の導入・習い事の実現など早期の対策をすべき。

NEXT 京田辺

健康寿命延伸に 更なる推進を

在化した新たな行政課題に対し、評価分析のもと、特に行政のデジタル化等の早期対応を強く要望する。また老朽化が進む公共施設の統廃合や新たな計画における施設の複合化も視野に、施設マネジメントに取り組むべきである。将来のまちづくりは市民とともに作り上げることが重要である。より一層、区・自治会との連携を深め、市民参加のまちづくりを展開されたい。

「健康(幸)なまちづくり」をかげ、水辺の散策路等健康寿命の延伸に向けた各種施策を組織横断的に取り組まれたことや、各自治会単位での高齢者居場所づくりに取組まれたことは高く評価する。一方コロナ禍で頭

京都南風の会・ 日本維新の会クラブ

市民負担のない 財源確保を

令和2年度の実質収支は黒字となり、財政力指数は0・799とわずかに高いが、経常収支比率は94・3と横ばいの状況。新型コロナの影響が心配。景気動向による市税の収入が減少すれば、数値は悪化し、財政状況は非常に厳しい状

況である。そんな中、山手東上西野線の整備事業や、幼児保育・教育の無償化への対応、様々な工夫と努力による施策を展開されたことに敬意を表する。今後、中学校給食実現、可燃ごみ広域処理施設の整備、田辺中央北地区の整備や大住草内線の整備など課題が山積。企業誘致等による財源確保を見据え、各部局が上村市長を支え一体となる行政運営を期待したい。

市民とともに歩む 女性議員の会

情報公開と丁寧 な説明が必要

市長は、令和元年度所信表明演説で本市が持つ強みである環境、文化、産業を融合させて世界に誇れるまちにすると述べられた。地球温暖化対策について市民、大学、企業と連携して取組まれているが今後は市が率先してま

ずは公共施設への再生可能エネルギーの導入を確実に実現すべきである。より環境配慮の視点で全局的に公共施設マネジメントを推進していくことが求められる。また、市の重要な会議である経営会議や市政戦略会議、そして新型コロナウイルス対策本部会議について、その実態が市民に分からぬ。市民の信頼を得るためにも情報公開や丁寧な説明が必要であり、努力されたい。



新田辺東住宅の道路

問 介護保険料は負担の限界

答 現在の保険料で維持検討

増富 理津子 議員
(共産党)

【問】介護保険制度が導入されて20年。いまや保険料は高齢者にとって負担の限界。これ以上引き上げるべきでなく、引き下げの検討を。

【建設部長】高齢者の増加に伴い、介護給付費が増大していくことが見込まれる。長期的な視点も踏まえ、現在の保険料で制度を維持していくよう検討していく。

【問】中学校給食基本計画案に寄せられた意見は、実施方針に関するものが45件、建設候補地に関わるもののが66件と多い。市民への説明が不足していたのではないか。今後の取り組みにおいても説明会は開催すべき。市の考えは。

【教育部長】初めて公表したので、初めて見られたというのでは至極当然。一つ一つの意

【建設部長】令和3年1月下旬から工事に着手し、年度内

【問】防賀川緑道ベンチが老朽化している。点検と整備を。所連絡し、対応を依頼。

【建設部長】山城北土木事務所

【問】新田辺東住宅地域の道路整備の進捗は。

問 健康推進にアプリ導入を

答 市全体ではハードルが高い

長田 和也 議員
(NEXT京田辺)



健幸パスポート

【市長】約25000名の方が利用。聞き取り調査では、9割以上の方から前向きな声を頂き、バス利用の理解が深まり、目的通りの成果があったと評価している。

【問】バス交通網維持・利便性向上に、バス近接案内表示システムの設置や、子ども向け乗り放題バスポートを導入してはどうか。

【建設部長】無料バスの日と併せ積極的に地域公共交通活用の整備を進めたい。

【建設部長】既に造成工事を完了し、現在公園内の排水路整備を中心に工事を進める。令和3年度上半期には公園の整備を完了させたい。

【問】市道長尾谷大久線歩道拡幅について。

【建設部長】車道と歩道の幅員の見直しに向けた測量・調査・設計を進めている。3年度には工事に着手したい。

り組みを計画に反映させたい。

【問】小・中学校へのタブレット導入後の教員や学校間での連携は。

【教育部長】現在ICT教育推進ワーキング部会などで研究の計画を進めている。活用事例の交流を通して、各校での円滑な導入に努めたい。

問 市民の声を直接聞く場を

答 市の考え方を公表している

吉高 裕佳子 議員
(市民・女性の会)



近隣市の学校給食センター

【問】コロナ不安が続く中で、特に子どもたちが暴力に遭う危険性が高まっている。本市でも暴力防止の予防教育を実施することが必要と考えるが、市の見解は。

【教育部長】学校では個性を認め、お互いを大切にするための人権教育を推進している。時代に合わせて、中学生にもデートDV教育は必要である。早急に取組むべき。

【問】道徳や保健体育の授業や、またケータイ安全教室の実施の中で学んでいる。

【教育部長】学校教育現場に教室の実施の中で学んでいる。今後、連携を取り進めていかなければならぬと認識している。

【問】制服の多くは卒業する必要となっている。家計応援として減量化、地球温暖化



イノシシに荒らされた田畠

問 市長や議員の報酬削減を

答 議員報酬は議会で議論を

南部 登志子 議員
(無会派)

【問】新型コロナ。①本市の特徴と対策。②市内業者への影響と対策。③補助金削減が先ではなく、まずは市長や議員などの報酬削減を。

【健康福祉部長】①依然として厳しい状況。今後も国・府を参考に必要な施策を講じる。市長の給与は内での感染予防も必要。

【経済環境部長】①依然として厳しい状況。今後も国・府を参考に必要な施策を講じる。議会で議論を。市長の給与は今後の情勢で検討する。

【問】普賢寺地域里山の暮らしを守るために。②イノシシなど害獣被害の現状と対策。狩猟免許取得・維持に経済的支援を。③人口減少と高齢化による耕作放棄地が増加。現状と後継者育成などの対策は。

【経済環境部長】④農作物被

【建設部長】事業所から聞き取り実施。潜在介護職の実態も研究する。地域生活支援拠点整備事業の中で支援。

への市民啓発の観点からも京田辺エコパークかんなびでの制服リユースを提案する。

【経済環境部長】現在も取り扱っているが少量となっている。各校でデザインも異なることから地域やボランティアで取組むものと認識している。

【問】京田辺市中学校給食基金計画案には、165件もの多くの不安と疑問の意見が寄せられたが、その説明が不十分。結果を真摯に受け止めるなら説明会を開き、市民の声を直接聞くべきである。

【教育部長】意見に対する市の方の見解はホームページで公表しており、説明会は予定しているが、必要な段階に応じて特に関係性の深い関係機関があれば説明する予定はしている。



大住地域の田園風景

田原 延行 議員
(自民一新会)

答 地域で関係者が対策を後継者が農業できる環境を

（市民部長）協働のまちづくり推進協議会の事務局である市民参画課が担当している。問　災害時の教訓として女性スタッフは重要と考えるが、危機管理監、防災講演などの事業や備蓄内容について、男女共同参画の視点を持つて検討する。

農業従事者の高齢化や後継者不足が深刻な問題となつて いる。後継者が農業をしやすい環境を整えること、中核的担い手をどのように確保するのかが、重要と考えるが。 問 経済環境部長 地域で課題を共有し解決策を考え持続的な地域農業の未来像を描く。 問 市政協力員制度の廃止に伴い、地元が気軽に相談できる専任担当者を置くべきと考えるが。

問 防犯カメラ設置の拡大に向け今後の進め方を問う。
危機管理監 令和2年度に通学路も考慮した幹線道路の交差点3カ所含め、6カ所試行的に設置し、その成果を参考に計画的に進める。

問 市道責谷3～6号線のアスファルトの表面が劣化した道路補修の時期は。

建設部長 1月下旬から着手する。

高齢者の空き室を大学
生に低家賃で提供する「ソリ
デール事業」をどのように展
開してきたのか。

常任委員会の
所管事務調査報告

市議会ホームページで提出された報告書を閲覧できます。

総務常任委員会

防災・減災について

1. 防災広場に関すること
 - 防災広場：自立的なエネルギーの確保について検討されたい
 - 応急給食機能：當時には学校給食センター機能として活用し、災害時にも対応できる施設面や運用面を検討されたい
2. 地域防災力の向上に関すること
 - 住民にマイタイムラインの作成を促し、その必要性を周知徹底した上で、毎年もしくは2年に一度は全地区での避難訓練の実施など取組まれたい

性の多様性に対応した社会について

- 多くの市民の理解を深める啓発活動に取組まれたい
- 一日も早く「同性パートナーシップ制度」を導入されたい

建設経済常任委員会

農業振興について

- 1. 農業従事者との意見交換会から見えた提案
 - 新規農業者への支援の強化
 - 販路拡販と地産地消の支援の実施
 - 販売拠点の設置
 - 土壌の安定化と収益性の向上
 - 官民が一体となった6次産業の推進
- 2. 管外視察調査を参考にした提案
 - ポータルサイトやSNSの活用
 - 特産品や果樹販売の拠点作り
 - 近隣市町村との農業連携



(出典)独立行政法人情報処理推進機構
「IT人材白書2020」

答 eラーニングで職員研修

秋月 健輔 議員

取り組みの現状と、DX推進に不可欠な人材内製化について市の考えは。

（総務部長） 持続可能な組織運営を図るため、将来的に様々な高度ICT技術の利用が想定されるが、本市では様々な業務を正確かつ安定して稼働させることを最重要視している。その運用のための知見は職員に必要と考えている。将来必要になろう高度ICT人材はLGWAN-ASP等の運用含め外部委託で検討。

また、令和2年から一般の職員向けにeラーニング研修を受けられるように変更した

情報提供を行っており、**問** ICT業務に携わる職員へ業務環境への不備が一部に見られるが本市の考えは、
総務部長 ICTを始めとする電算管理分野に係る人材育成は、情報管理部署にて電算管理の業務経験・知識を有した職員の人事異動により、職員ノウハウの共有を図り、職員全体の育成教育を進めていく。本市の様々な業務に係る電算システムは、根拠となる法律等に基づき信頼性、安定稼働を最優先にしている。その範囲内で電算システムの見直し・導入に対応している。

高齢者向けーー講座新設を 答 ミー講座新設を検討する



想定浸水深表示 (中部住民センター)

高齢者向け――T講座新設を検討する 答

市民に接する保育士、消防職員などもPCR検査を実施せよ。出先機関でも消毒や体温チェックを徹底するなど最善の努力をするべきだ。

（健康福祉部長）PCR検査は定期的に実施するものではない。

（総務部長）サーモグラフィーカメラは感染を確認できるものではないので設置しない

（問）ハザードマップで市民に洪水や土砂崩れの危険性を啓発する市が、浸水想定区域に給食センターやゴミ焼却場などを設置することは矛盾しない。

（答）信頼を失つ。災害の危険区域

センターは建物構造などに西慮する。

〔危機管理監〕 ハザードマップは河川の増水などの情報や危険を住民に理解を促すもの

〔問〕 ロコナ禍で高齢者や女性の孤立化が進んでいる。高齢者対象の一ト講座の新設や女性の相談窓口の充実をするべきだ。

〔問〕 洛友中学校夜間部が入学資格を府外にまで拡大した徹底して広報せよ。

〔教育部長〕 要項を増刷配布し、市の広報に掲載する。

一度の雨を想定したものだ。
それは、千年に
あるのことを市民に説明すべ
きだ。

同志社女子大学生との意見交換会 (学芸学部・メディア創造学科)

市議会は、毎年、市民のみなさまに向けて議会報告会を開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を踏まえ、令和2年度は報告会に代わる事業として11月12日に同志社女子大学生（学芸学部・メディア創造学科）との意見交換会を行いました。

愛称「キララちゃん議会」と名付け、京田辺市の観光大使であるキララちゃんを議長に迎え、模擬議会形式で学生から京田辺市に関するさまざまな意見を伺いました。

質問は、模擬議会にちなんで通告書形式をとり、当日には学生に登壇の上、質問していただきました。質問に対する答弁は市議会議員のうち、各常任委員長が答弁を行った後、総括質疑として関口英里教授に質問いただき、議会運営委員長が答弁しました。

登壇して質問する様子

写真手前（議員席）には学生が着席
写真奥（執行部席）には、市議会議員が着席

学生からのさまざまな質問に市議会議員は、するどい角度からの質問に対し「驚いた、新鮮な気持ちになった」との感想がありました。今後もこのような、さまざまな形式での報告会も検討しながら、市民の貴重なご意見を伺う活動を続けたいと思います。

(主な質問内容)

- 市の地域活性化への取り組みについて
 - ウィズコロナ社会に向けての
オンライン化（高齢者・災害時）
 - 農家の後継者不足の対策
 - 各駅・周辺の整備について



お詫びと訂正 第171号（11月1日発行）の1面の小見出し「教育委員会の委員再任に同意」の記事、及び12面「同志社女子大学生との意見交換会」の記事の記載に誤りがありました。お詫びするところに、次のとおり訂正いたします。

【11月】		【12月】		【1月】	
28日	6日	30日	20日	12日	2日
7日	11日	24日	18日	11日	24日
8日	12日	24日	12日	11日	27日
9日	13日	25日	13日	12日	27日
10日	14日	26日	14日	11日	28日
11日	15日	27日	15日	10日	29日
12日	16日	28日	16日	9日	30日
13日	17日	29日	17日	8日	1日
14日	18日	30日	18日	7日	2日
15日	19日		19日	6日	
16日	20日		20日	5日	
17日	21日		21日	4日	
18日	22日		22日	3日	
19日	23日		23日	2日	
20日	24日		24日	1日	
21日	25日		25日	30日	
22日	26日		26日	29日	
23日	27日		27日	28日	
24日	28日		28日	29日	
25日	29日		29日	30日	
26日	30日		30日	31日	
27日					
28日					
29日					
30日					

令和2年 議会傍聴者数

		第1回	第2回	第3回	第4回	閉会中	年合計	対前年増減数
本会議	定例会	8	14	19	13	-	54	-63
	臨時会	-	-	-	-	-	0	-7
常任委員会	総務	0	0	1	0	-	1	1
	文教福祉	0	1	2	4	-	7	0
	建設経済	0	0	0	0	-	0	-1
議会運営委員会		0	0	0	0	0	0	0
特別委員会(※)		0	0	0	0	0	0	-1
合計		8	15	22	17	0	62	-71

(※)予算・決算・議会改革の各特別委員会

・具体性に欠ける答弁が多いと思った。できない理由を先に述べるのではなく「やってみよう」という気持ちを持つてほしい。

文教福祉常任委員会（請願審査）を傍聴して

・請願について、一つひとつ項目を丁寧に質疑された。市民の思いや願いが議会に届くようになるとと思う。議会だよりの情報だけでなく、傍聴する限りにより、政治や議会がより身近になる気がする。

- ・ 本会議（開会）を傍聴して
傍聴席から議員一人ひとりの表情を見られるとさうにいいなと思う。
- ・ 反対討論の際に、メモを取っている執行部や議員が少なく不思議である。

12月定例会の議決結果

★全議員が賛成して可決等したもの

議案番号	議案名
諮問第3号	人権擁護委員の推薦に関し議会の意見を求めることについて
諮問第4号	人権擁護委員の推薦に関し議会の意見を求めることについて
認定第2号	令和元年度 松井財産区特別会計 歳入歳出決算認定について
認定第4号	令和元年度 休日応急診療所特別会計 歳入歳出決算認定について
認定第9号	令和元年度 農業集落排水事業会計 決算認定について
議案第43号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について
議案第44号	市の特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について
議案第46号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第47号	後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
議案第48号	介護保険条例の一部改正について
議案第49号	地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
議案第51号	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
議案第52号	公営企業管理者の給与に関する条例の一部改正について
議案第54号	防災会議条例の一部改正について
議案第55号	火災予防条例の一部改正について
議案第56号	京都府市町村職員退職手当組合規約の変更について
議案第58号	市立社会福祉センターの指定管理者の指定について
議案第59号	道路線の認定について
議案第61号	令和2年度京田辺市介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第62号	令和2年度京田辺市一般会計補正予算(第6号)

★議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	自民一新会						NEXT京田辺				日本共産党 京田辺市議会 議員団			京都南風 の会・日本維新の 会クラブ			公明党			市民とど もに歩む 女性議員 の会		無会派
			松 村 博 司	榎 本 昂 輔	岡 嶋 一 晃	久 保 典 彦	田 原 延 行	橋 本 善 勉	片 岡 隆 志	河 本 和 滋	菊 川 和 也	長 田 理 津 子	青 木 綱 次 郎	岡 本 亮 一	増 富 健 輔	河 田 美 穂	向 川 弘	秋 月 穀	上 田 吉 高	向 川 裕 佳 子	次 田 典 子	吉 高 登 志 子		
認定第1号	令和元年度 一般会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×
認定第3号	令和元年度 国民健康保険特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和元年度 介護保険特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和元年度 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	令和元年度 水道事業会計 決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	令和元年度 公共下水道事業会計 決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	市職員の給与に関する条例及び市会計年度任用職員の給与 及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	都市公園条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	公共下水道使用料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	令和2・3・4年度継続施行可燃ごみ広域処理施 設敷地造成工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和2年度京田辺市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	京田辺市の子どもたちの健康と安全を守り、 ゆきとどいた教育を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
意見書案第7号	日本学術会議会員への任命拒否の撤回を求める意 見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○



本会議や委員会を傍聴しませんか

市役所へおいで際は、ぜひお立ち寄りください。
本会議は、インターネットでもご覧いただけます。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索！

3月定例会の予定

日 程	会 議 内 容
2月19日(金) 13時30分～	本会議(開会・施政方針等)
3月 2日(火) 10時00分～	本会議(代表質問)
3月 4日(木) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月 5日(金) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月 8日(月) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月 9日(火) 10時00分～	総務常任委員会
3月10日(水) 10時00分～	文教福祉常任委員会
3月11日(木) 10時00分～	建設経済常任委員会
3月12日(金) 10時00分～	議会改革特別委員会
3月15日(月) 10時00分～	予算特別委員会
3月16日(火) 10時00分～	予算特別委員会
3月17日(水) 10時00分～	予算特別委員会
3月19日(金) 10時00分～	予算特別委員会
3月29日(月) 13時30分～	本会議(閉会・採決等)

議会運営委員会
2月12日(金)、17日(水)、3月23日(火)、25日(木)
いずれも13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。
※ 常任委員会では、開会後に休憩して現地調査を行う場合があります。

市議会だよりに対するご意見、ご感想
をお寄せください。
(電話)0774-64-1380 (FAX)0774-63-4782
(メールアドレス) gikai@city.kyotanabe.lg.jp

第18回 あなたと話したい



Q. どのような活動をされていますか

- ・社会福祉協議会のリフトカー事業を積極的にサポートするとともに、買物介助や配食活動も行っています。
- ・メンバーは女性5名を含め約20名、平均年齢は70歳代半ばです。
- ・送迎運転者と買物介助者・配食運転者がほぼ半分ずつであり、自分のできる範囲で活動しています。
- ・個人50名余り、20団体弱が無料で利用されています。(利用条件あり)

Q. やりがい・悩み等は

- ・メンバーが高齢のため、存続の危機に悩んでいます。活動を継続させるために実働メンバーに無理を強いることなく、緩やかに運営をしています。「ありがとう」と言ってもらえることが何よりうれしいですし、元気をもらっています。また、実働メンバー同士の交流も活発で結束も強く、市民文化祭などの模擬店参加や懇親会も楽しみで、やりがいとなっています。



Q. 市議会に期待することは

- ・新しくメンバーが増えるようにボランティアの魅力が伝わるような情報発信をしてほしいです。また、切実に必要な人に利用してもらえるよう事業活動の啓発・PRとご支援を期待しています。

新年が明けて初めての
議会だよりとなりますが、
令和2年に設置された
議会改革特別委員会では、
今年もどうぞよろしくお
願い申上げます。

議会だよりのあり方につ
いても議論されています。
議会改革特別委員会では、
議論が進んでいます。
ただため、議会だより
がみなさまとの架け橋に
つながるよう委員一同、より
一層の研究と積極的な実
践を重ねてまいります。

あとがき